



た。その次の日に、原爆ドームと原爆の子の像を見に行きました。原爆ドームは、周りにがれきが散乱して、それを見るだけで、当時の光景が分かるような気がしました。そして次に原爆の子の像に行き、鐘を鳴らしました。その時、私はこれからもうずっと平和であるようにと心から願いました。この広島での体験は私に多くのことを教えてくれました。そして、私達はもう二度とこのような戦争を起こさないようにしなければなりません。そのためには、一人でも多くの人が平和を願うことが、平和な世の中にする第一歩だと思います。さらに、その気持ちを後世にいつまでも受けついでいくことが大切です。現在でも、たくさんの方々が核兵器を持っています、その実験もしています。私は、いつか核兵器が全て無くなり、悲しい戦争を起ささないようにするために、この貴重な体験を語りついでいきます。そして、いつでも広島を思い出して、生きていきたいです。